

医療法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十二年四月一日

広島県知事 湯 崎 英 彦

広島県規則第三十三号

医療法施行細則の一部を改正する規則

医療法施行細則（昭和三十二年広島県規則第百十四号）の一部を次のように改正する。

第四条第二項第十三号の次に次の一号を加える。

十三の二 省令第二十五条の二の規定による病院又は診療所の診療用粒子線照射装置の設置の届出

別記様式第二十一号の二

第四条第二項第二十一号中「診療用高エネルギー放射線発生装置」の下に「、診療用粒子線照射装置」を加え、同項第二十二号中「診療用高エネルギー放射線発生装置設置届出事項」の下に「、診療用粒子線照射装置設置届出事項」を加える。

別記様式第六号の二を次のように改める。

様式第 6 号の 2

地域医療支援病院業務報告書

平成 年 月 日

広島県知事 様

開設者 住所
氏 名

㊦

次のとおり地域医療支援病院の平成 年度の業務に関して報告します。

- 1 地域医療支援病院の名称
- 2 所在地
- 3 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

	算定期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	
		年 月	日
地域医療支援病院紹介率 $\frac{(A+B)}{C}$	%	地域医療支援病院逆紹介率 $\frac{D}{C}$	%
算 出 根 拠	A：紹介患者の数		人
	B：救急患者の数		人
	C：初診患者の総数		人
	D：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		人

4 共同利用の実績

(1) 共同利用の範囲及び実績

区分	共同利用を行った数		うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数
	をの延べ数	件	
医療機器		件	件
		件	件
		件	件
		件	件
		件	件
	計	件	件
その他		件	件
		件	件
		件	件
	計	件	件

(2) 登録医療機関数及び名簿

施設 施設 施設	うち医科の施設 うち歯科の施設	施設 施設
----------------	--------------------	----------

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との関係

(3) 常時共同利用可能な病床数

病床数	床
当該病床の利用率	%

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送用自動車により搬入された救急患者の数	うち入院を要した患者	人
上記以外の救急患者の数	うち入院を要した患者	人
合 計	うち入院を要した患者	人

保有する救急用又は患者輸送用自動車	台
-------------------	---

6 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修の内容及び実績

研修参加者数	うち院外の研修参加者	人
--------	------------	---

開催日	演題・研修内容等	講師		研修参加者数		
		所属	氏名	院内	院外	計

(2) 研修プログラムの有無

(3) 研修委員会設置の有無

(4) 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診 療 科	役 職 等	臨床 経験 数 年	特 記 事 項
				年	
				年	

				年	
				年	
				年	

(5) 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)

7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	
管理担当者氏名	

諸記録	保管場所	分類方法		
診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護記録, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約				
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績			
	救急医療の提供の実績			
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績			
	閲覧実績			
		紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿		

8 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名		
閲覧担当者氏名		
閲覧の求めに応じる場所		
前年度の閲覧件数	医師	件
	歯科医師	件
	地方公共団体	件
	その他	件
	閲覧者の別	

9 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	回
委員会における議論の概要	

10 患者相談の実績

患者相談を行う場所	
主として患者相談を行った者	
患者相談件数	
患者相談の概要	

注 1 不用の文字は、消すこと。

- 2 地域医療支援病院紹介率が 60%以上 80%以下で、地域医療支援病院逆紹介率が 30%以下の病院にあつては、承認後 2 年間で地域医療支援病院紹介率 80%を上回るための具体的な年次計画を併せて提出すること。
- 3 4 (1)には、当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものについて記入すること。

- 4 4 (2)の名簿は、様式に従って、別紙として添付すること。
- 5 6 (1)の実績は、様式に従って、別紙として添付すること。（様式により難しい場合は適宜修正すること。その場合も「研修参加者数」の欄には院内、院外の別及び合計数を明記すること。）
- 6 7の表の「分類方法」の欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。
- 7 8の表の「前年度の閲覧件数」は、総延べ数を記入すること。
- 8 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。

別記様式第二十一号の次に次の一様式を加える。

様式第21号の2

診療用粒子線照射装置設置届

平成 年 月 日

広島県知事 様

管理者 住 所
氏 名 (印)

次のとおり診療用粒子線照射装置を設置します。

- 1 病院又は診療所の名称
- 2 病院又は診療所の所在地
- 3 診療用粒子線照射装置の製作者名，型式及び台数
- 4 診療用粒子線照射装置の定格出力
- 5 診療用粒子線照射装置及びその使用室の放射線障害の防止に関する構造設備及び予防措置の概要
- 6 診療用粒子線照射装置を使用する医師，歯科医師又は診療放射線技師の氏名及び放射線診療に関する経歴
- 7 予定使用開始時期

注 用紙の大きさは，日本工業規格A列4とする。

別記様式第二十八号を次のように改める。

様式第28号

エックス線装置設置届
診療用高エネルギー放射線発生装置設置届
診療用粒子線照射装置設置届
診療用放射線照射装置設置届の変更届
診療用放射線照射器具設置届
放射性同位元素装置器具設置届
診療用放射性同位元素等備付届

平成 年 月 日

広島県知事 様

管理者 住所
氏名

㊟

エックス線装置設置届
診療用高エネルギー放射線発生装置設置届
診療用粒子線照射装置設置届
診療用放射線照射装置設置届
診療用放射線照射器具設置届
放射性同位元素装置器具設置届
診療用放射性同位元素等備付届

次のとおり
変更しました。
届出事項を
変更します。

- 1 病院又は診療所の名称
- 2 病院又は診療所の所在地
- 3 変更事項
 - (1) 変更前
 - (2) 変更後
- 4 変更の理由
- 5 変更した
変更しようとする 年月日

- 注
- 1 不用の文字は、消すこと。
 - 2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。

別記様式第三十号を次のように改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。